

# 事前評価書

<p>1 事業名 高潮対策事業</p>	<p>地区名・路線名等 豊橋海岸</p>
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 位置 豊橋市</p> <p>(2) 規模・内容 耐震対策 L = 5 2 2 8 m</p> <p>(3) 事業期間 平成 1 8 年度 ~ 平成 2 7 年度</p> <p>(4) 事業費 7 4 4 4 百万円</p>	
<p>3 必要性</p> <p>当海岸堤防は昭和 2 8 年の 1 3 号台風等の災害復興として整備されたが、整備後 4 0 年以上経過し老朽化が進行している。背後地には豊橋市の市街地が広がり、浸水区域には県の広域防災活動拠点である豊橋総合スポーツ公園、災害医療拠点である豊橋市民病院といった防災機能施設や、国道 2 3 号、東海道本線、名鉄など交通幹線機能が存在する。地盤は液状化する緩い砂層が厚く堆積しているため、東海地震・東南海地震等によって海岸堤防が被災すれば、被害は甚大なものとなる。このため耐震性を備えた海岸堤防の整備が急務となっている。</p>	
<p>4 事業効果</p> <p>(1) 評価期間 事業完了後 5 0 年</p> <p>(2) 基準年度 平成 1 7 年</p> <p>(3) 基準年における総費用 ( C ) 6 2 億円</p> <p>(4) 基準年における総便益 ( B ) 6 4 5 億円</p> <p>(5) 便益の内訳 津波等による浸水被害の軽減</p> <p>(6) 費用対効果 ( B / C ) 1 0 . 5</p> <p>(7) その他 特になし</p>	
<p>5 事業をめぐる社会情勢</p> <p>平成 1 4 年には東海地震に対する地震防災強化地域、平成 1 5 年には東南海・南海地震対策推進地域に本県も指定され、地震・津波に対する対策は急務となっている。地元は促進期成同盟会を設立し、要望活動を実施している。</p>	
<p>6 その他特記事項</p> <p>特になし</p>	